

令和6年度全国学力・学習状況調査結果 府中市府中第七中学校

【調査の概要】 調査日時：令和6年4月18日（木）、調査対象：中学校第3学年、調査方式：悉皆調査
調査事項：生徒に対する調査（ア：教科に関する調査〈国語、数学〉・イ：質問紙調査）

学力調査の結果

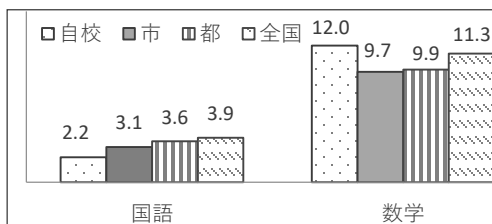
1 平均正答率(%)及び中央値(問)

中央値とは、統計的な指標の一つで、一人一人の正答数を大きい順に並べたときの、全体の中央に位置する値のことでです。

	国語(15問)		数学(16問)	
	平均正答率(%)	中央値(問)	平均正答率(%)	中央値(問)
自校	61.0	9.0	54.0	8.0
府中市	62.0	10.0	57.0	9.0
東京都	61.0	9.0	57.0	9.0
全国	58.1	9.0	52.5	8.0

調査結果は、生徒が「どのような力を伸ばしているか」、「どのような力を十分伸ばしていないか」という具体的な成果と課題に着目し、生徒への教育指導の充実や学習状況の改善、授業改善に役立っています。

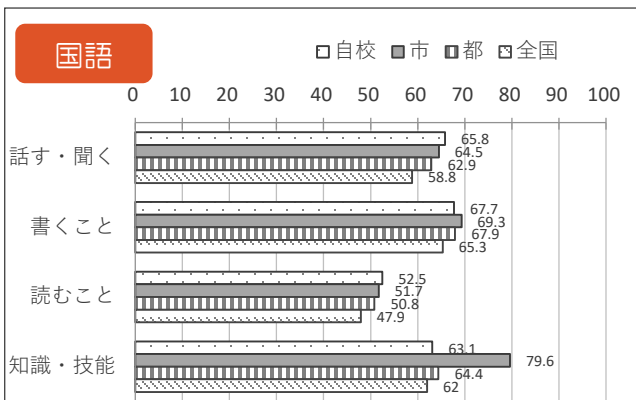
2 各教科の無解答率(%) (全設問の無解答率の平均値)



○平均正答率については、国語は全国を上回り、東京都と同じでしたが、府中市を下回りました。

○中央値については、国語では、全国・東京都と同じでした。数学では、全国を上回りましたが、東京都・府中市を下回りました。

3 学習指導要領の領域別正答率(%)



4 成果や課題があった主な設問

国語

○4二：短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替える。

正答率 自校59.5% 都48.8% 全国48.3%

△1三：話し合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する。

正答率 自校41.8% 都47.4% 全国44.0%

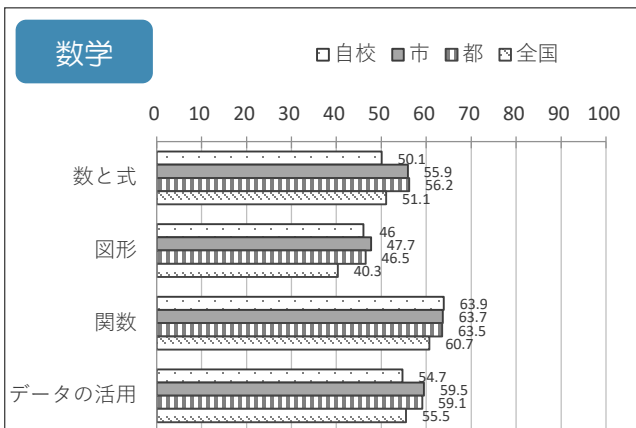
数学

○8(2)：18Lの灯油を使いきるまでの「強」の場合と「弱」の場合のストーブの使用時間の違いがおよそ何時間になるかを求める方法を、式やグラフを用いて説明する。

正答率 自校29.1% 都20.5% 全国17.1%

△7(1)：障害物からの距離が10cmより小さいことを感知して止まる設定にした車型ロボットについて実験した結果を基に、10cmの位置から進んだ距離の最頻値を求める。

正答率 自校67.1% 都78.3% 全国74.3%



5 学力調査の結果についての成果と課題

○成果

国語の「話すこと・聞くこと」及び「読むこと」、数学の「関数」の使用などの平均正答率が国・都・市より高く、授業改善の成果が見られた。

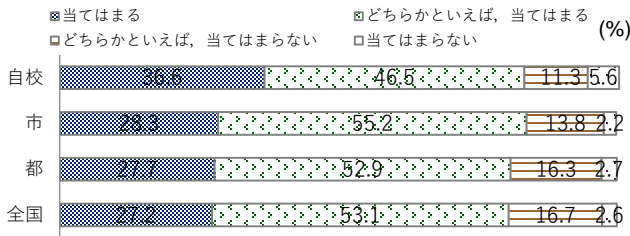
△課題

各教科とも正答率が、全国平均値を上まわっているが、数学の無回答率が高く、基礎的・基本的な知識の定着が課題である。

質問紙調査の結果

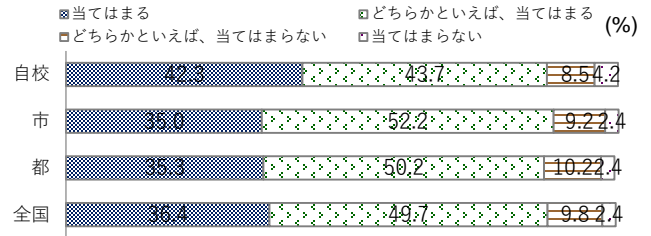
主体的・対話的で深い学びの視点から

【30】1、2年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



授業で、問題解決に向けて主体的に取り組むことに当てはまると回答をした生徒の割合は、全国・都・府中市に比べ多い傾向にあります。

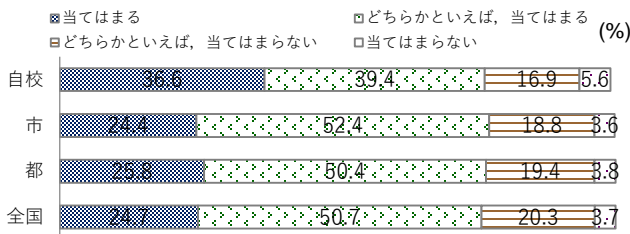
【33】学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



話し合い活動を通じて自らの考えを深めたり、広げたりすることに当てはまると回答をした生徒の割合は、全国・都・府中市に比べ多い傾向にあります。

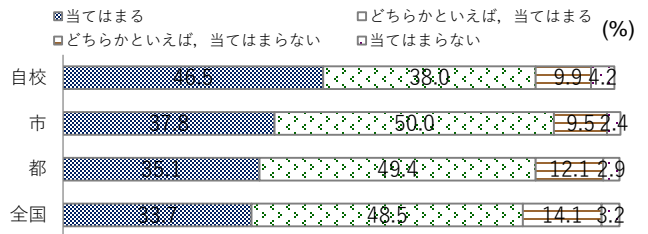
思考力・判断力・表現力の育成の視点から

【31】1、2年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



自分の考えをまとめる活動を行ったと回答をした生徒の割合は、全国・都・府中市に比べ多い傾向にあります。

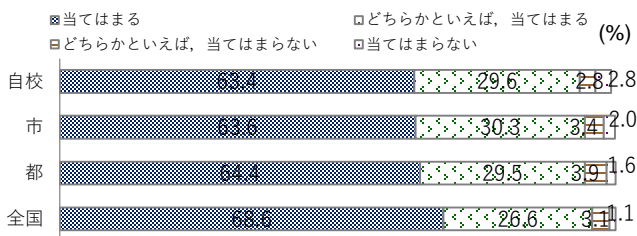
【38】総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動の取り組みについて当てはまると回答をした生徒の割合は、全国・都・府中市に比べ多い傾向にあります。

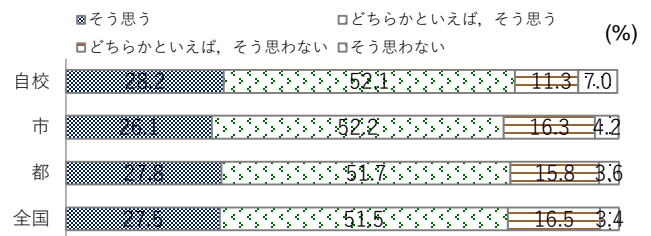
自己有用感、地域・社会との関わりの視点から

【15】人の役に立つ人間になりたいと思いますか



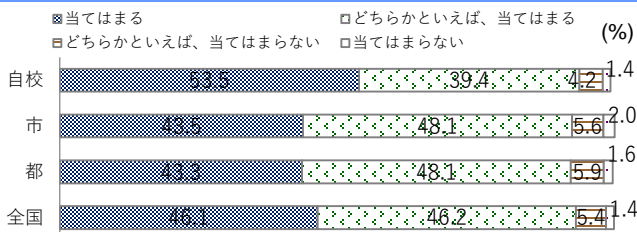
人の役に立つ人間になりたいことについて肯定的な回答をした生徒の割合は全国・都・府中市の平均と大きな差がありません。

【35】授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか



授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることについて肯定的な回答をした生徒の割合は、全国・都・府中市より多い傾向にあります。

【37】授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしたいし、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしたいし、お互いに協力しながら課題の解決に取り組むことに当てはまると回答をした生徒の割合は、全国・都・府中市に比べ多い傾向にあります。

今後の取組について

〈学校での取組〉

生徒は、どの授業にも落ち着いて取り組んでいます。今後は、意見交換など主体的・対話的な学習を取り入れた授業改善を行うとともに、朝学習の時間を活用して基礎的・基本的な知識の習得を目指します。

〈家庭での取組についてのお願い〉

基礎的・基本的な知識の習得と定着のために家庭学習が習慣化するよう声掛けをお願いします。学校で活用している定期考査での学習記録の確認をお願いします。